



気紛れに産み落とされるGameの中で
愛に背かれ声を失い . . 謳う事を忘れたカナリアの様に . .

冷たく研ぎ澄まされた魂抱き寄せ孤独と眠る
届かぬ叫びは千年の祈り。

哀しみに吊るされ枯れ果てる心。

嘆きの雨のムチに微塵に碎かれる無垢な想いは
雨音に沈む此岸。

一欠片の希望握り締め当ても無く
目指していたのは未来無き葬列。

無価値な奔流の回り道に流れ着いた結末は
行き場の無い矛盾に朽ちた吹き溜まりの底。

夜に戯れ唸り狂うDragon-head . .
紫の千龍の稲妻となる止まらぬ震えに閉ざされた怒りを . .

不屈の女神よ！
ああ 狂えるArkadia . .

全てを知るならば . .

どうかせめてただ静かに何も言わずに
この想い受け止めて . . !

不滅の輝きを
一瞬の虹の架け橋を

今ここに・・・

与えたまえ/救いたまえ・・・

Give it・・・ Save it・・・

もう一度あの優しさに触れたくて

Want to mention that gentleness once again

奏でる愛をただ紡ぎたくて

Want to merely love to play

無心で翳す手の平に零れ落ちる涙は

君の元へ叶わぬ確かな真実。

それならばどうかこのまま目覚めないで・・・

安らぎの無い無情な場所。

ただ泡に還るのを待つだけの日々よ・・・